

Affiliated with the International Association
THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HACHIOJI
Chartered October 30, 1994



〒 194-0211
東京都阿田市相原 1857
長谷川 あや子 TEL : 042-771-6962
FAX : 042-771-6962
E-mail : ayako.h3@nifty.com

2015 年 9 月

第243号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会 長 長谷川 あや子
副会長 中塚 辰生 望月 隆珉
書 記 山本 英次
会 計 小口 多津子
幹事会長 大久保 重子
担当主事 鳩山 徹郎
ブリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 清
直前会長 久保田 貞視

国際会長主題 Wichian Boornapajorn(タイ) 「信念のあるミッション」
スローガン: "Count Your Blessing" 「恵みを数えよう」
アジア地域会長主題 Edward K. W. Ong (シンガポール) 「愛をもって奉仕をしよう」
スローガン: "Let it Begin with Me" 「まず自分から始めよう」
東日本区理事主題 渡辺 隆 (甲府) : 「原点に立って、未来へステップ」
"Stand at the origin and take a step for the future"
あずさ部部長主題 標 克明 (甲府) 「ワイズメンとして一歩前進」
クラブ会長主題 長谷川あや子 (八王子) 「若い人の成長を願い、ともに歩む」

9月例会プログラム

A班: 中塚、長谷川、仲田、山本、小口、鳩山
日時: 9月12日(土曜日) 18:00~20:00
場所: 北野事務所 2F 大会議室
受付: 山本、
司会: 中塚
開会点鐘 長谷川会長
ワイズソング 一同
ワイズの信条 一同
ゲスト・ビジター紹介 長谷川会長
聖書朗読・食前の感謝 長谷川会長
会食
卓話: 「モンゴルの新クラブとアジアのエクステンション」
宮内友弥氏 (東京武蔵野多摩クラブ会長)
スマイル 山本
報告・連絡事項 会長・各担当
ハッピーバースデー 会長
閉会点鐘 長谷川会長

巻頭言

第26回アジア地域大会—京都に出席して

久保田貞視

2015年7月31日から8月2日間までの京都大会に出席しました。31日昼前に宿泊先の東横インに着き、同宿の、神戸学園都市クラブ杉本ワイズと一緒に、近くで昼食を取り、タクシーで会場のウエステン・みやこホテルに。大会は総合司会田中東日本区直前理事により、岡野直前アジア地域会長の開会宣言で開始、京都市長の挨拶の後、藤井元国際会長の司会で国際会長、国際会計、アジア

先月の例会ポイント (8月)		BF ポイント	
在籍	19名	切手 (国内・海外)	53g
メン	11名	累計	573g
メイキャップ	2名	現金	0円
出席率	68%	累計	0円
メネット	2名	スマイル	7,208円
ゲスト	0名	累計	167,987円
ビジター	0名		
ひつじぐも	0名	オークション	0円
		累計	73,450円

(聖句)

『最後に来たこの連中は、一時間しか働きませんでした。まる一日、暑い中を辛抱して働いたわたしたちと、この連中とを同じ扱いにすることは。』主人はその一人に答えた。『友よ、あなたに不当なことはしていない。あなたはわたしと一デナリオン約束をしたのではないか。自分の分を受け取って帰りなさい。わたしはこの最後の者にも、あなたと同じように支払ってやりたいのだ。』(マタイによる福音書 20章 12節~14節)

会長、及び執行役員の就任式が執り行われました。本大会の直前に国際議会があり、多くの国際議員が出席し、大会の出席者は914名にユース48名加え、962名にのびりました。

基調講演会は宇宙飛行士の毛利さん、テーマは「宇宙からの贈り物」まずソーラパネルから始まり、人類の歴史はわずか1万1千年前からで、人間が住める大気圏はリングで言えば皮程度の薄さである。そこに依存して生きている人間が温暖化現象を起こしており、平均気温が上がれば人類は存続できなくなる。宇宙から見れば国境など見えず、人間に持続可能な社会を維持するためにも世界中のみなが繋がって協力して、未来を考えていく必要を強調されました。夜は直前会長ナイト。

まず韓国エリア会長の日本語でのあいさつの後、岡野直前会長の歓迎挨拶。表彰式ではあずさ部長の望月勉さんがエルマクロー賞を受賞しました。テーブルはあずさ部の面々で、翌日のアジア会長ナイトも同じメンバーで、一工夫欲しかったところです。隣のテーブルにAYCに出席した大阪セントラルクラブの澄川さんのお孫さん三木はるかさん(大学3年生)に会い一緒に写真を撮りました。

2日目の8月2日は早天礼拝の後アジア地域の報告、来年8月にはサウスパシフィック(主に豪州)がアジア地域に入り、アジア・パシフィックエリアとなる模様。豪州はメンバー数が減少しており統合されるもの。分科会は、YMCA協力、ユース支援、アジア地域の拡張、CSと自然災害緊急支援(資金)の4分科会に分かれ、報告と討議が行われました。私は、フォーラム4のCSとNDERFの司会を務め、東日本大震災の発生から4年半の支援活動について、仙台青葉城の加藤ワイズ、盛岡の井上ワイズにパワーポイントを使っての報告、シャオ次期アジア会長(台湾区)のRBMロールバック・マラリアの現状報告と募金要請、香港のアンデイ・フーワイズの中国でのワイズ活動と若手ワイズメンの育成についてのパネリストのレポートを担当しましたが、報告が多くて、質疑応答できず反省しています。午後のエクスカッションは7か所に分かれました。私は比叡山延暦寺での座禅体験に加わりました。足のしびれをどこまで耐えられるかでその人の修養度が図られると聞いて失格。座禅では「身(姿勢)・息(呼吸)・心(精神)」統一が重要と。

夜のアジア会長ナイトでは、AYCに出席したユースのダンス、アジアナイトで東日本区では、歌を一曲、舞踏会では生のジャズバンドに合わせてダンスに興じました。3日目の8月2日は、聖日礼拝の後、国際報告は西村ISGから。昨日の4分科会の報告は、各モデレーター(司会者)より報告されました。

AYC出席者のユースの代表からは、AYCにおいて、戦争(と平和)・環境・文化の相違(異文化理解)について討議したことを要領よく報告されました。IBC/DBC締

結式は、IBCは台湾の桃園クラブ(松本クラブのIBC)と香港のIsland East Clubが、DBCは札幌クラブと京都パレスクラブが、それぞれ締結しました。そのあと、台湾区から第72回国際大会のプロモーションがあり、閉会となりました。

大会終了後、高雄ポートクラブとIBCの神戸学園都市クラブの杉本ワイズが同じIBCの彦根シャトークラブと東京八王子クラブでIBCを囲んで昼食会を予定したが、神戸学園都市のDBCの東京武蔵野多摩クラブ、そのIBCの香港のチムサッチョイクラブのメンバーが数人加わり大懇親会となりました。

今回は、IBCの高雄ポートクラブの6名と、大阪河内クラブの丸尾ワイズとも親交を強めました。ワイズのよいところは大会の内容のみならず交友関係の大切さを感じるものです。翌3日は京都近辺の観音様2寺を巡礼し、夜は新宿で、東京武蔵野クラブの宮内ワイズの呼びかけでアジア大会に出席されたモンゴルのウランバートルクラブ会長でYMCAの総主事でもあるガンバツテルさん等4人を囲み懇親会に出席し、帰宅しました。



京都・高瀬川二条苑庭園にて
東京町田 YMCA25周年記念会&合同例会

長谷川 あや子

8月10日、町田市民フォーラムにて東京町田YMCA25周年記念会&東京町田クラブ・東京コスモスクラブの合同例会が開かれました。日頃のYMCAプログラム協力者の他、関東東部、東新部、あずさ部、湘南・沖縄部より52名が集まりました。1990年に町田センターとして開館された東京町田YMCAは2002年よりスタッフレス・オフィスレスになりましたが、両クラブのメンバーによってYMCAのプログラムを継続、さらに発展して活動しています。例をあげると、○ベテランティア・フォーラム…シニアを対象にしたボランティア講習会 ○わくわく!科学実験教室…小学生を対象にした科学実験教室 ○歌声ひろば…童謡や唱歌を歌いながらコミュニティの輪を広げる ○福祉バザー・玉川学園地区夏祭り ○国際協力募金 ○インターナショナルキャンプ(山中湖センター) ○災害復興支援「希望の風揚げ」。これらの活動を、決して多いとはいえない両クラブの方々

が25年間、たゆまず続けてこられたのです。

第一部の記念会では町田社会福祉協議会会長とシャロームの家施設長がお祝辞を述べられました。私は今までいろいろな会でお祝辞を聞いてまいりましたが、これほど心のこもった感謝の思いに溢れたお祝辞を伺ったのは初めてでした。両クラブが長きにわたってどれだけ献身的にご奉仕されてきたかがわかり、胸が熱くなりました。ここにこそワイズの原点があると思いました。

第二部の合同例会では「グローバルな視点・ローカルな活動」と題し、元国際会長、藤井寛敏ワイズによる記念講演がありました。「世界をみつめ地域に生きる」はYMCA100周年を記念しての標語ですが、講演をお聞きし、国際の中でのワイズの立ち位置を考えさせられ、改めて勉強させて頂きました。

そして、両クラブでは多摩センター地域に新クラブを設立したいという希望に燃え活動中です。同じ多摩地区の者としてできるだけ協力していきたいと思います。(参加:久保田さん、長谷川)

直前クラブ会長 直前メネット会長感謝会報告

橋本秀昌

暑さの続く八月八日(土曜日)、第一例会を表題の感謝会に振りかえ、北野駅前ファインで開催されました。ファインにお世話になって何年になるのでしょうか?もうかれこれ五年以上になるかもしれません。当日も話題になりましたが現在療養中の松本淑子さんがお元気の頃、お店の雰囲気をととても気に入られていたことを思い出します。この数年北野駅前の飲食店は若者好みの居酒屋が多いですが、そんな中、ファインはひと味ちがったお料理と雰囲気を出してくれます。全てオーナー徹さん自慢の創作料理で他店では味合えません。私も含め普段はなかなか利用しません。二、三人で軽い食事には我々には向いていると思います。今回は13名でしたので入り口の狭い場所に収められ話が遠すぎ、両隣の人としか話せないのが少々残念でした。

久保田直前会長さん、眞野直前メネット会長さん、一年間ほんとうにご苦労様でした。久保田さんは素晴らしいクラブ運営をされ、更にYMCA関係、またあずさ部、東日本区役員としてもその職責を立派に果たされ、我々八王子メンバーとしても誇りに思うところがあります。今後は今までの豊富な経験を生かして我々クラブ員の指導を御願い致します。眞野さんにおかれましてはご家庭のお忙しい中お孫さんの面倒見、毎週ロゴス教会でのご奉仕の中、最終のメネット部会を立派に果たされた功績は大きいです。

八王子クラブも毎回の事ながら新メンバーの入会が待たれております。ファインでの感謝会も全盛時は30名にも及び座席を確保するのが大変なくらいでした。今回はメン11名、メネット2名の合計13名です。今後全員で知恵を出し合いひとりでも多くの新メンバーの獲得に努力し、ファインを満席貸切にしたいものです。

特別寄稿

ぶどう棚下納涼例会に参加して

高尾山健康登山会員 岡垣修武

副題でブドウ棚下納涼会と名うったY's Men 甲府21集會に8月23日、私共高尾山登山会3名はゲストとして出席しました。我々の期待はその副題に有りましたが楽しい山梨の夕辺を過ごすことが出来ました。関係者の皆様に感謝する次第です。

当日の集合駅は山梨市駅4:20分。折角の山梨旅行だからと思い、私だけは甲府散策を兼ねて早朝に出かけました。今回は生涯2度目の特急あずさ乗車。早朝は雨模様でしたから山々は朝霧に覆われ、その緑陰を縫うようにして高速、それも狭軌道で突破する訳ですから、壮快そのもの。天空を飛びぬける高速列車と言いましょか、夢想の中を飛行すると言いましょか、これぞ山梨は天空の里と言えるでしょう。

甲府下車で武田神社と甲府城址を見学。「山裾古の道」も関心が有ったが旅行案内所では全行程4時間では無理と言う。高尾山登山の健脚を誇示したかったが、武田神社から駅まで30分の徒歩に止めた。駅構内のデッキでは丁度「沖繩の歌と踊り」の催しがあり、沖繩文化に触れることが出来ました。

4:20分山梨市駅で八王子から来る長谷川さん、久保田さん、高尾山登山会の船山さん、木村さんと合流。甲府21の方の車で会場の金桜園に到着。予想した通りの広いブドウ棚に覆われた売店や休憩所。その一角では集會の準備が出来ており皆さんに歓迎されました。直ちに集會開始。売店で郷土産品を物色する時間も無く、奥に広がる広大なブドウ棚を横目に見ながら参列しました。Y's Menの活動の主目的はYMCAをサポートして育てる事との事。この崇高な理念の下、活動されている皆さんには、八王子クラブの方々を含め、頭が下がります。多士済々の会員の方々のお話を伺い、老若を問わず、ご婦人方も含めて親交を密にされている事、最近急逝された会員への哀悼と追憶も有り、堅い結束を伺い知る事が出来ました。

ワイン愛好の私としては会合以上に山梨ワインの試飲は期待する所でした。ドライもあり、蔵出し直後のワインも有り。山梨ではワインと言わず葡萄酒と呼び、本来は茶碗で飲むのだそうです。家族、知人との団らんの風景が頭に浮かびます。これぞ地酒と言うのでしょうか。名司会者の進行で時間はあっという間に過ぎ外は暗闇。帰りには富士五湖クラブより寄贈されたモロコシを大量に頂き大感激。石和温泉駅迄送って頂きました。

甲府21会員皆様に再度お礼を述べると共に、今後の御活躍と発展を切に祈る次第です。

高尾の森わくわくピレッジ報告(9月号)

東京八王子ワイズメンズクラブ年間行事予定 (2015~16)

2015.9.1現在

TWW 館長 佐藤 信也
暑かった8月の夏が過ぎ去りましたが、9月は残暑がまだ続くようです。

皆様もお身体をご自愛頂きお過ごし下さい。

さて、8月のTWWは猛暑日が続きここ数年間で一番の暑さとなりました。その中でも、4,000名を超える宿泊者がありました。特に、宿泊者は学校行事の宿泊研修、クラブ活動(柔道、空手、ミニバスケットボール、新体操、合唱団)などで幅広くご活用頂き、日帰りでは20名~30名のグループにて体育室、研修室のご利用が多くみられました。また、東京都より委託されている社会教育事業「わくわくの森キャンプ」(小学生対象)、「わくわくの森ユースキャンプ」(中高校生対象)では日常生活を離れ3日間テントで宿泊し、野外料理、クラフトをはじめ、TWWを離れ夕焼け子やけふれあいの里での川遊びなどの体験も行いました。最終日にはキャンプファイヤーを実施しキャンプを振り返る事ができました。それぞれに意味があり成長ができた夏を過ごして頂けたと感じています。

さて、8月の第二例会でもお話を頂きましたTWWワイズガーデンですが、早速、長谷川会長、茂木ワイズ、並木ワイズと共に現地を下見され計画案もご持参頂きました。感謝申し上げます。今後、京王ユース・プラザ株式会社及び東京都教育庁とも連携し話し合いつつ、中央大学生YMCAの皆さんにも声を掛け時間はかかるかと思いますが、来館者にとってもワイズにとっても笑顔の絶えないガーデンが作られればと願っております。今後も皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

尚、TWWの宿泊予約は一般の方々(小グループ)では9月から2016年3月までの予約が可能です。ご家族、お友達ご友人にてご利用も頂きますので是非この機会にご利用頂きますようお願い申し上げます。

①行事名:石窯ピザ作り

日時:10月18日(日) 午前の部 11:30~13:00

午後の部 14:30~16:00

内容:石窯を使いピザを作る楽しさが体験できます。

対象:ご家族(1組は2名~4名以内)

定員:定員16組 午前・午後それぞれ8組ずつ

費用:一人分 972円(税込)

持ち物:汚れても良い服装・手ふき用タオル・軍手

申込み:お電話または来館にて

☆わくわくフェスティバル

日程:2015年11月3日(祝火)

時間:10:00~16:00

内容:わくわくクイズショー、PA体験、スラックライン、似顔絵コーナー、コンサート、東京おもちゃ美術館、NJゲージ、FIOマルシェ、石窯ピザ作り、パックドック等

月	強調月間	八王子クラブ	東日本・あずさ部	国際 YMCA
7	キックオフ	11 第一例会	10 前期半年報	31 アジ
A	Yサーブ	25 第二例会	11 区役員会	ア地域大会
	ASF RBM		18 評議会(山手)	
8	CS	8 直前会長 感謝会	15 前期区費支 払期限	~2 アジ ア大会
B		22 第二例会		29夏祭り
9	ユース	12 第一例会	11~13 ユース	国際議員推 薦
A		24(木) 第二例 会 (26日を変更)	リーダーズフォー 23 チャリティラ 26~27 富士山例	国際会長候 補者推薦
1	EMC/E	10 第一例会	18 (日) あずさ部	国際半年報
0	YES	(中大ナイト)	部会	
A		24 第二例会	31 部長研修会	
1	ワイズ理解	12 (木)	7 第2回役員会	21 東山荘
1	ファミリー	第二例会	10 ワイズデー	100周年
B	ファスト	28 第一例会		
1	EMC/MC	12 クリスマ ス例会	8 祈りの輪	国際役員投 票
2		26 第二例会		
C	IBC/DBC	9 新年会(ホス 23 オークシ ョン例会	9 在京ワイズ 新年会	
1			10 後期半年報	
A	TOF	13 第二例会	13 第2回評議会 (松本)	
2		27 第一例会	15 後期区費支	
B		(メネットナイ)		
3	BF	12 第18回	5~6 次期クラブ	
3	メネット	コンサート	会長・部役員研修会	
C		26 第二例会		
4	LT	9 第一例会	9~10 第3回役 員会	国際半年報
C		23 第二例会		
5	EF/JEF	14 評議会	14 第3回評議会 (八王子・ホスト)	
B		21~22 D BC		
		28 第二例会		
6	評価	11 第一例会	3 第4回役員会	
C		25 第二例会	4~5 第19回 東日本区大会	

今月の卓話者紹介

宮内 友弥 氏 (東京武蔵野多摩クラブ会長)
2006-2007 クラブ会長 2008-2009 あずさ部部長
2009-2010 東日本区会計 2014-2016 クラブ会長
2015-2016 東日本区文庫・組織検討委員会委員長
アジアエリア ASD

YMCA 西東京便り

鳩山 徹郎

8月末ごろから涼しい日が続いておりますね。ともあれ、今年も7月末から8月前半は猛暑日が続きました。スタッフは、夏は出張続きであり東京におらず、山中湖や戸隠、野尻湖といった避暑地へキャンプの引率で出かけておりました。東京の夏は体にこたえますね。ご自愛ください。

さて、8月は多くのキャンプが実施され、あっという間の一か月が過ぎました。多くの子どもたち、知的障がい児・者、発達障がい児とともに、非常に濃い時間を過ごすことができました。皆様の祈りの中で実施され、大きな事故なく実施できたことに心より感謝申し上げます。

数多くのキャンプの中でも、お盆の時期に実施した知的障がい児・者を対象としたキャンプは非常にハードなものでした。知的障がいを持つ方々を総勢70名、三泊四日、東京YMCA山中湖センターにお連れし、関わったボランティアリーダーの数は87名に上りました。毎日、不測の事態を含め色々なことが起こり、その場その場での判断を迫られるキャンプでした。断眠（夜に断続的に起きる）の担当であれば夜もあまり寝られませんし、突発的に走り出すメンバーを担当していれば一瞬足りとも気を抜けません。日に日にリーダーたちの体力も消耗していきます。キャンプ後半で大事になってくるのはやはり気持ちです。メンバーの楽しみを優先できるか、メンバーの安全に気をつけられるか、メンバーとの時間を楽しめるか、メンバーの心や体に寄り添えるか。体力が落ちてきたときこそ、メンバーとの対応の中に気持ちの差が出てくるものです。ケアや声のかけ方が雑になってしまったり、自分の時間を優先してしまったり。リーダーたちの様子を適宜確認しながら、必要な声をかけていきました。事故なく笑顔でキャンプを終えられた裏には、リーダーたちの様々な思い、努力がありました。

夏が終わり、イベントの秋に入ります。多くのイベントを企画し準備を進めております。ぜひこの機会にYMCAに足をお運びください。今月もお支えをお願いいたします。

中大・学Y便り

「ギリシャ語勉強会について」

2年 友浦桃奈

ギリシャ語勉強会の係を務めている友浦と申します。このギリシャ語勉強会は、毎月一回、ひつじぐもOBでもある仲田先生にギリシャ語を教えていただくというプログラムです。参加者は毎月少しずつ変わりますが、最近では、仲田先生、塩野さん、そして私友浦の三名であることが多いです。

私は一年生の5月からこのギリシャ語勉強会に参加しています。参加しようと思ったきっかけは、「学年が上がったら第二外国語としてギリシャ語をやってみたい」という私の友達の発言から、私も彼女と一緒に授業を取りたいと考え、この勉強会はギリシャ語を知るにあたって良いものになるのではないかなと思ったことからです。参加してみて率直に感じたのは、「ギリシャ語は私がやったことのある他の言語に比べて難しいな」ということです。これはもう一年以上も教わっている今でも思っていることです。今年に入り係を務めるようになってからは、以前よりも教わった文法の復習をしたり宿題にかける時間を増やしてみたりなどしているのですが、なかなか覚え切れていません。係担当としてこれで大丈夫なのかと焦る気持ちはあります。

そんな風にまだまだな私ですが、以前に比べて自分の中で変わったなと思うことがあります。それは、最初は難しただけだと思っていたギリシャ語が、続けていくうちにだんだんと面白いと感じるようになってきたことです。確かに難しくはあり、それ故に勉強会に参加しても途中でやめてしまう人は多いのですが、難しいからこそ続けていくうちに見えてくるものがあると思っています。その感覚を知らないままやめてしまうというのは、ギリシャ語に関わらず何においても勿体無いことだと思っています。なので出来れば続けて欲しいですし、参加した皆が続けていきたいと思えるような環境を作っていけるように、これから頑張っていきたいなと思っています。

(お 話)

8月5日の朝日新聞夕刊の一面冒頭の大きな活字は「暑すぎるー都心7時半に30度超え」でした。天候がトップニュースだなんて平和な国なんですね。しかし紛れもなくトップニュースになるほど暑かったのです。熱中症で亡くなる方が多く出るなど本当にお気の毒です。

福音書の中で「暑」と関係のある聖句を探してみました。暑い最中ぶどう畑で働いた日雇い労働者に労働時間にかかわらず同じ賃金を払ったとあって、長時間働いた労働者が文句を言った話です。雇い主は当時のイスラエルの習慣に従ったまでのようですが、皆さんはどう思われますか。

この労働者たちは毎日新しい職を探して、日ごとの貧しい食事にやっとありつけている人たちなのです。朝から働いた人は幸運だったに違いないといえるでしょう。絶食を覚悟していた最後の人が雇われた時の喜びは天にも昇るものだったに違いないというのは言い過ぎでしょうか。その人たちに文句を言った人たちにも翌日同じ運命が待っていたかもしれません。

暑い話をすいません。最下層の人たちの話です。消夏になりませんでしたか。YMの活動は聖書に基づいているのです。
仲田達男

報 告

- ◎ 7月25日第2例会
出席者：長谷川、久保田、中塚、橋本、山本、多河、福田、小口、鳩山、辻、茂木、望月
*松本淑子さんの見舞い・病院訪問（多河、福田、長谷川、久保田）
*プリント資料の配布

議案1. 予算案について小口会計
月会費 4,500 円案を撤回し、5,000 円案にて予算化
提案：献金見直し (ASF,FF,YES) クラブ独自の活動に資金を向ける。ファンド、オークション、スマイルの金額アップを図る。

議案2. 7月18日あずさ部評議会の報告。
吉田ヒストリアンが、評議会にて卓話。

2016年5月、第3回評議会は八王子クラブ担当。

- ◎ 8月8日 直前会長感謝会 北野ファイン 5:30～
会費：メン3,000円 メネット4,000円
出席者：大久保メン・メネット、多河、橋本、福田、久保田メン・メネット、佐藤、茂木、長谷川、中塚、山本、並木
直前会長へ感謝状と記念品進呈。
新入会・高尾わくわくヴィレッジ館長佐藤信也さん
ワイズガーデンの新提案あり。

- ◎ 8月22日 第2回例会 北野小会議室
出席者：小口、中塚、山本、長谷川、久保田、辻、茂木、望月、多河、福田、橋本
新クラブ設立準備委員会発足 東新高町田、コスモスクラブがスポンサークラブ 八王子は協カスポンサー
8月29日(土) 西東京出店トウモロコシ150本完売
利益金23,720円東京YMCAに寄附(久保田・長谷川)
9月12日(土) 第1例会 北野事務所大会議室
卓話「モンゴルの新クラブとアジアのEXT」
宮内友弥氏(東京武蔵野多摩クラブ会長)
9月23日(水) 第29回YMCAチャリテーラン

ボランティア活動

- * 老人デイサービスセンター鑑水*
【報告】
8月はお休みでした
【予定】
9月9日(水) 手工芸 14:00～15:00

B F 報告

7月切手	国内：53g (小口)	累計：548g
	外国：0g	累計：25g
		合計：573g
7月プルタブ	0g	累計：1400g

9月スタッフ紹介：中元美佳さん

みなさん、こんにちは。中元美佳と申します。YMCAにはキャン



プネーム(あだな)があり、「みー」と呼ばれています。私がYMCAと出会ったのは、大学1年生の春休みのことでした。友達に誘われて西東京センターのスキーキャンプにボランティアリーダー

として参加したのが最初です。そこで子どもたちと過ごす楽しさと先輩リーダーたちの優しさに大感激し、のめりこんでしまいました。それから3年間のリーダー活動の中でYMCAは、私に大きな自信と大切な仲間を与えてくれました。そしてご縁があって入社し、今でも子どもたち、そしてリーダーたちの成長にたずさわることができるのは、幸せなことだと思っています。西東京センターで働き始めてもう9年目になりました。昨年度からは西東京センターのサポートチームに変わり、会員の方たちと一緒に様々な企画をしています。ワイズのみなさんも、秋にはイベントがたくさんありますので子どもたちやリーダーたちにぜひ会いに来てください。お会いするのを楽しみにしています！

<西東京センター 主な行事予定>9月～10月

9月

8日(木) 「ボイストレーニングサークル」@西東京センター
4月より無料体験レッスンを実施してきましたが、多くの方にご参加いただきました。9月からは、一回500円の参加費をいただき定例化して実施してまいります。実施日は**第2、第4火曜日**です。(祝日の場合はお休み) 第二火曜日は玉翠月人さん(NPO法人日本フィジカルボイス協会理事)をお迎えし、ボイストレーニングレッスン、第4火曜日はボイストレーニングの復習をしながら、歌うことをメインに実施いたします。仲間作り、健康増進、余暇の充実の機会・場となりますし、みんなで気持ち良く声を出して、心も体も元気になります。ぜひご参加ください。

10月

4日(日) 「西東京ファミリーフェスティバル」
@高尾の森わくわくビレッジ
6つある定期野外活動毎にブースを出し、定期野外活動登録者やキャンプ参加者が家族とともにブースを回りながら、工作やクッキング、ゲームなどを楽しめます。最後は全員でキャンプファイヤー。リーダーの夜長りとファミリーの笑顔を見たいと思います。午前中にはキャンプ参加者向けのキャンプ報告会も実施しています。

13日(木)、27日(木) 「ボイストレーニングサークル」

@西東京センター

毎月、第2、第4火曜日はボイストレーニング！みんなで気持ち良く声を出して、心も体も元気になりましょう！

9月誕生日の皆さん

大久保 重子	9月12日
大久保 清	9月20日
仲田 達男	9月22日